

4 主な傷病の総患者数

主な傷病についての全国（宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除く。）の総患者数は、「悪性新生物」1,526千人、「糖尿病」2,700千人、「高脂血症」1,886千人、「高血圧性疾患」9,067千人、「心疾患（高血圧性のものを除く）」1,612千人、「脳血管疾患」1,235千人となっている（表11、統計表13）。

表11 主な傷病の総患者数

(単位：千人) 平成23年10月

主な傷病	総数	男	女
結核	26	14	12
ウイルス肝炎	206	98	108
悪性新生物	1 526	830	695
胃の悪性新生物	186	123	63
結腸及び直腸の悪性新生物	233	132	101
肝及び肝内胆管の悪性新生物	52	36	17
気管、気管支及び肺の悪性新生物	138	88	50
乳房の悪性新生物	194	2	192
糖尿病	2 700	1 487	1 215
高脂血症	1 886	525	1 361
血管性及び詳細不明の認知症	146	43	103
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	713	354	360
アルツハイマー病	366	104	262
高血圧性疾患	9 067	3 822	5 259
心疾患（高血圧性のものを除く）	1 612	882	734
脳血管疾患	1 235	616	620
喘息	1 045	521	523
う蝕	1 945	828	1 117
歯肉炎及び歯周疾患	2 657	1 084	1 572
食道、胃及び十二指腸の疾患	1 246	526	720
肝疾患	276	142	133
骨折	542	208	334

注：1）総患者数は、表章単位ごとの平均診療間隔を用いて算出するため、男と女の合計が総数に合わない場合がある。

2）宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。平成20年の同地域を除いた数値は、35頁の参考表9に掲載している。

※ 総患者数（傷病別推計）とは

総患者数とは、調査日現在において、継続的に医療を受けている者（調査日には医療施設で受療していない者を含む。）の数を次の算式により推計したものである。

$$\text{総患者数} = \text{入院患者数} + \text{初診外来患者数} + (\text{再来外来患者数} \times \text{平均診療間隔} \times \text{調整係数}(6/7))$$

